Ⅱ　資本剰余金			
資本剰余金	29,340,523		
損益外減価償却累計額（－）	－18,203,931		
損益外減損損失累計額（－）	－70,231		
損益外利息費用累計額（－）	－11,063		
資本剰余金合計		11,055,297	
Ⅲ　利益剰余金			
前中期目標期間繰越積立金	3,941,314		
教育研究支援及び組織運営改善積立金	100,091		
積立金	53,893		
当期未処理損失	－405,252		
（うち当期総損失）	（－405,252）		
利益剰余金合計		3,690,046	
純資産合計			70,935,124
負債純資産合計			128,636,155

注）1　運営費交付金から充当されるべき退職給付引当金の見積額は、12,764,174千円であります。
2　運営費交付金から充当されるべき賞与引当金の見積額は、995,719千円であります。
3　当事業年度末の債務保証残高は、2,230,411千円であります。
4　独立行政法人国立大学財務・経営センターからの借入金26,205,320千円に対し、土地12,992,483千円、建物19,727,446千円を担保として提供しております。
5　利益剰余金のうち、法人移行時における固有の会計処理等に起因するもの
①　国からの承継時において、附属病院の建物、構築物等の時価評価等により、借入金見合いの資産の額が、当該借入金に係る債務負担額を下回っていたこと等によるもの

附属病院に関する借入金の元金償還額の累計	14,845,963千円
当該借入金により取得した資産の減価償却費の累計	14,683,092千円
利益剰余金に与える影響額（差引き）	162,870千円

②　国立大学法人等が獲得した附属病院収益と診療機器等に係る減価償却費見合いの資産見返物品受贈額戻入が二重になっていることによるもの

法人移行時に国から承継した資産見返物品受贈額のうち、対応する資産の減価償却費が診療経費に分類されるものに関する資産見返物品受贈額戻入額の累計	640,873千円

③　国からの承継時において、附属病院の財産的基礎と考えられる未収附属病院収入のうち、国からの出資でなく譲与としたことによるもの　60,175千円
④　国からの承継時において、附属病院の財産的基礎と考えられる医薬品及び診療材料について、国からの出資でなく譲与としたことによるもの　433,423千円
1,297,343千円

損　益　計　算　書

（平成26年４月１日～平成27年３月31日）　（単位：千円）

経常費用				
業務費				
教育経費		2,779,499		
研究経費		3,673,805		
診療経費				
材料費	9,133,351			
委託費	1,707,149			
設備関係費	4,047,513			
研修費	20,803			
経費	1,076,585	15,985,403		
教育研究支援経費		459,077		
受託研究費		1,700,994		
受託事業費		205,835		
役員人件費		120,801		
教員人件費				
常勤教員給与	12,414,332			
非常勤教員給与	1,729,696	14,144,029		
職員人件費				
常勤職員給与	11,262,159			
非常勤職員給与	1,364,125	12,626,284	51,695,731	
一般管理費			1,734,062	
財務費用				
支払利息		501,432		
為替差損		5,543	506,975	
雑損			1,684	
経常費用合計				53,938,454
経常収益				
運営費交付金収益			16,616,182	
授業料収益			4,414,478	
入学金収益			619,749	
検定料収益			116,347	
附属病院収益			25,104,162	
受託研究等収益				
国等からの受託研究等収益		725,805		
その他の受託研究等収益		1,009,424	1,735,230	